

こらぼ糸島通信

2017年
秋号

No.28

豪雨による被害に遭われた朝倉・日田地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

自然の猛威による災害に対して、地域の復旧復興に支援いただいている皆様のご尽力に敬意を表するとともに、災害に負けない地域づくり、災害を乗り越える支援づくりに努めていきます。

こらぼ糸島 選択研修講座①

助成金・NPO法人化セミナー

講師に、NPO 法人ミディエイド代表理事 今村 晃章氏をお呼びして開催しました。

受講者は、こらぼの登録団体さんとこれからNPO法人を設立しようとしている方々でした。短い時間に2つの内容を盛り込んでいるので、講師は大変だったと思います。受講生のみなさんも休憩なしで熱心に聞かれていました。アンケートでも、内容が『すぐに役立つ』という回答が多く、こらぼ側も大満足です。



- 1 〆 こらぼ糸島選択講座のご案内
こらぼ糸島利用手引書
- 2 〆 平成29年度市民提案型まちづくり事業 採択事業紹介
最新の登録団体紹介
- 3 〆 がんばる！団体さん紹介
センター長こらkoramu
- 4 〆 イベント情報
第9回NPO・ボランティアフェア事前説明会のお知らせ

暑さを吹きとばす
若松さんの元気を
み～んなで
共有しましょう!!

こらぼ糸島 選択研修講座②

会議のすすめ方

糸島市ボランティア派遣事業事務局 共催

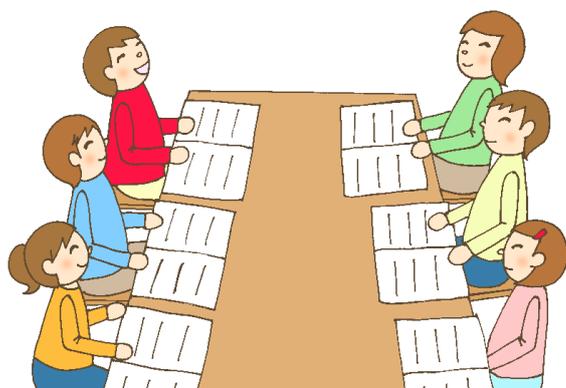
8月19日(土) 10時～12時

会議では発言することが重要視されますが、発言を「聴く」ことに重点を置いた講座です。会員のやる気を引き出す話し合いで、充実した団体運営を目指しましょう。

どなたでも参加できますので、ボランティア団体だけでなく自治会、子ども会の方など、お気軽にご参加ください。

講師は元地域振興課職員の若松志摩子さんをお呼びします。今回は土曜日開催にしていますので、たくさんの受講者をお待ちしています。

もし、受けたいけど平日しか無理という方は、ご相談ください。8月12日までですが、お早めにお申し込みください。



こらぼ糸島の利用手引書 最新版完成!

こらぼ糸島の登録団体には、「ボランティア情報登録」のみの団体と、それにプラス「センター利用登録」をした団体の2通りあります。

「センター利用登録」すれば、どんなメリットがあるのか、シリーズで紹介していきます。

9つあるのですが、今号は⑥連絡箱のご紹介です。

このメリットの紹介シリーズが待てない方は、最新版の利用手引書がこらぼにありますので、いつでも取りに来てください。

また、自団体がセンター登録をしているか不明な団体さんはお問い合わせください。

連絡箱 【団体の私書箱機能】

団体間の情報交換や、センターからの連絡などを投入することができます。

また、センター気付で送付された団体宛の郵便物をボックスで受け取ることができます。

※ただし、書留や請求書などの重要な郵便物はお預かりできません。

利用期間は1年間です。現在利用中の団体も更新は可能ですが、申し込みが必要です。

☆手引書はこらぼ糸島のホームページでもご覧になれます。

平成29年度市民提案型まちづくり事業 採択事業紹介

糸島竹取物語～笑顔溢れる竹あかり～

団体名：一般社団法人 糸島青年会議所
採択事業内容：活気あふれた協働のまちづくり事業を行うため、他団体の皆様と竹灯籠の設置を行います。また、竹材を使用しているブースに出店していただき、竹材に対しての有効活用を紹介していただきます。そして、会場内の様々な場所に竹林問題を掲載した看板を設置し、発信を行います。また、来場者に短冊を書いていただき、ライトアップした笹の葉に飾ります。
主なスケジュール：
 大雨の影響がありましたが、無事に7月8日～7月9日に丸田池公園でイベントを開催しました。

野良猫(飼い主のいない猫)を増やさない事業

団体名：糸島 inuneko くらぶ
採択事業内容：野良猫を増やさずに地域で管理する方法を市民に知ってもらい、実践してもらうための事業。
主なスケジュール：
 7月9日に野良猫対策セミナーを実施(於・糸島市健康福祉センターあごら)
 11月～2月中旬に講演会を開催予定。
 ※その他、定例会等を随時実施。



不登校・ひきこもり及び発達障がい児・者支援事業

団体名：特定非営利活動法人サークル・オーキッド
採択事業内容：当事者やその家族等を支援するこころほっとサロンの開設や、専門医による「発達障がいの特性の理解を広げる」学習会の実施
主なスケジュール：
【こころほっとサロン】
 ①オーキッド・サロン 第1・3火曜(10時-14時) 下川ビル(前原中央2-2-23)
 ②出前サロン 第2・4火曜(10時-12時) 各公民館
 ③こころほっとスペース 毎週金曜(13時-16時) M&L心理治療研究所(前原中央2-5-18 ゆうメンタルクリニック内)
【学習会】
 ・8月24日 10時半-12時 加布里公民館
 ・8月24日 13時半-15時 健康福祉センターふれあい
 ・8月31日 19時-20時半 糸島市人権センター
 詳細はHPで、「サークル・オーキッド」で検索。

糸島の生き物探検・発見事業『生物多様性を知って感じて楽しもう!』

団体名：糸島こよみ舎
採択事業内容：糸島に住む生き物を市民参加型で調査し、生物多様性に関する市民の理解を深めるとともに生物多様性の価値や楽しさを発見します。
主なスケジュール(9月以降は予定)
 7月22日 田んぼの生き物調査
 8月12日 ①植物調査と標本づくりワークショップ
 9日 ②生き物いろいろトーク CAFE～自然×文化×まちづくり～
 9月 小さな生き物の観察会
 10月 糸島の旬の食材を使った料理教室
 11月 鳥の観察会
 12月 海の漂着物調査
 2月 干潟の観察会
 3月 全体の総まとめ報告会



動く標語の安心安全のまちづくり

団体名：糸島市愛犬の会
採択事業内容：中高生や一般市民の自転車の前カゴ、公民館の椅子に任意で標語を設置することで、市民の防犯意識を向上させる。
主なスケジュール：
 6月～ 関係各所との協議、標語プレートの準備中!



市民提案型まちづくり事業は、市の課題解決のために活動するNPO・ボランティア団体が提案した事業を、1年限り市が補助する事業です。
 平成29年度は、5団体への補助が決定し、支援しています。どの採択団体も以下の要件を満たしています。
 ・非営利団体であること
 ・概ね1年以上の活動実績があること
 ・公益性があること
 ・次年度以降、補助金がなくても事業を継続できること
 そして、外部の審査委員を入れた、厳正な審査を受けて事業を進めています。

6月までに登録された新団体

これからの活動に、ぜひこらば糸島をお役立てください



団体名	活動内容
一般社団法人地球の楽好 福岡支部	荷台を絵本棚に改造した絵本バスで被災地を訪問し、全国から寄付された絵本を子ども達へプレゼントしながら心身のケアに取り組んでいる。
林業女子会@ふくおか	山や森など自然に関心のある女子達の集まり。春から秋にかけて森ヨガを開催
NPO法人マイル	保険・医療・福祉に係る情報提供、相談支援
ぶんぶん∞トリート	毎年夏に福島の親子の為の保養キャンプを開催



がんばる！団体さん紹介



ケアラーズカフェ みとまさん家

ケアラーズカフェ「みとまさん家」の会員・三苦むつ子さんのご自宅で認知症カフェが月2回開催されています。

認知症カフェ（ケアラーズカフェ）とは、認知症と診断された人と、その介護をしている人（ケアラーズ）たちの交流と息抜きの場のことです。

セラピーティックケアやオカリナ演奏で、身体と心をほぐしゆったりすると会話ははずみ、絶えず笑い声が上がっていました。

昼食はみんなで大きいテーブルを囲みます。食べながら、介護のアイデアを紹介したり、同じような経験をした人同士「介護あるある」に共感し合ったり、情報交換の場になっていました。



第2土曜日と第4月曜日の午前10時～参加費200円

大人数の食事づくりは大変だろうと心配しましたが、孤立しがちな介護者や認知症の方にとって、みんなでとる食事は大事な時間なんだと思いました。現在進行中の悩み事を聞いた介護経験者の「懐かしい気がする」という言葉に、苦労話が思い出話に昇華していると感じました。

林能子代表が、「来られた方の『ここは実家に帰ったみたい』という言葉が、とっても嬉しかった」と話してくれました。認知症のことを知らない人でも話し相手になっていただけるので是非来てほしいそうです。一度のぞいてゆったり穏やかな時間を経験してみませんか。

(取材：高倉由紀子)

RANコミュニケーション研究所

人は一人で生きているつもりでも、必ずまわりの人と関わりながら生きています。それならば、イヤな思いをせずに円滑にコミュニケーションがとれた方がいいですね。

自分の意思や要求を表明するための自己表現には、攻撃型・非主張型・作為型・あなたも私も大切にす型があるそうですが、自分はどれだと思いますか？

素直に表明するための5ステップをふめば、相手も自分もキズつけず言いづらいことも言えるようになるのですが、それは『ことばカフェ』で聞いてみてください。

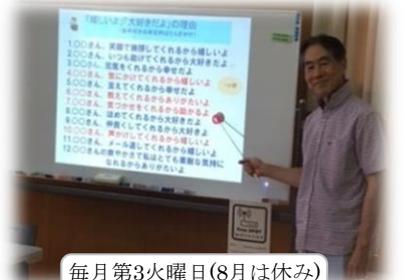
友人関係だけでなく、子育てや夫婦間にも使えます。

講師は、RANコミュニケーション研究所代表の吉村隆一郎さん、一般社団法人日本産業カウンセラー協会九州支部認定講師です。

朝の挨拶をしても、相手から返って来ずに寂しい思いをしたことが1回はあると思います。それも「おはようございます」+「ありがとう」の意味で感謝の気持ちを表す自己表明なので、返ってこなくてもいいと考えると全然寂しくないし、怒ることではありませんね。そんなお話しも聞けます。

対人関係のストレスがなく、相手の気持ちを考えすぎて我慢してしまうことのない生活を送るために、まずは『ことばカフェ』で講師に会ってみましょう。

(取材：高倉由紀子)



毎月第3火曜日(8月は休み) 午前10時～ ころば糸島

センター長「くろね」 第6回 大地と共に

夏の日差しを浴びて、水田に緑の早苗が揺れている季節となりました。苗から稲への成長が、実りの秋を予感させます。糸島平野のほぼ中央部にわずかながら我が家の田んぼがあり、米を作っています。とはいえ、農業機械はほとんど所有してなく、近在の専業農家に、田植えや稲刈りをほぼ任せっきりの状態で、時折の畔草刈りなどの単純な農作業に、勤め仕事の合間に汗を流しているといった塩梅です。

私たちの子ども時代の田舎は、ほとんど手作業の世界でした。牛馬が主役、親戚総出で、子どもは貴重な労働力でした。農業の機械化と共に、そうした光景は皆無となりました。時代が進むにつれ、画期的な農業機械の出現で、さらに大きな変化を遂げました。手作業主体から大型機械重視の労働の変化に隔世の感があります。

そうした中、時代の片隅に取り残されたような我が田んぼでの労働。たった一人での炎天下の農作業は、結構体に堪え、熱中症や脱水症の危険と隣り合わせという過酷な時さえもあります。こうした苦労をすることで、自分たちの今があるということが再確認できます。引き継いだ大切な農地から収穫できる新米を食し、まだまだ働けるという喜びを感じながら、黙々と続けているというのが今の姿です。

亡き父母らと共に農作業していたことを、繰り返しているだけかもしれないませんが、疲れ切った自分に後押ししてくれる存在にふと気付く時があります。疲れてボンヤリと佇んでいる時に限って、不思議とご先祖様たちの姿や声が想い出され、疲れがとれるように感じます。

考えてみれば、糸島平野は、数百年前は海の底でした。雷山川の堆積によって作られた大地から労働の褒美として、自然の恵みを吸い上げてくれているような錯覚に陥ります。

吹けば飛ぶようなちっぽけな農家ながら、今は、貴重な大地の恵みとご先祖様に感謝しながら、もう暫くは米作りに汗を流していこうと思います。

中田洋一

イベント情報

こらぼ糸島利用登録団体等のイベント情報コーナー。詳細は問合せ先まで。

★参加費等の記載がないイベントは、参加費無料です★



日時	内容	会場
8/4(金) 9/8(金) 10:00-11:30	笑いヨガ講座 ～笑いと呼吸の健康法～ 問合せ：090-5282-7511(織田) FAX：092-321-0529	あごら 教養娯楽室2 (瀬1-22-1)
8/9(水) 9:30-11:00	2017夏期 初心者囲碁教室 問合せ：090-8394-3910(玉置)	波多江公民館 (池田216-1)
8/16(水)30(水) 9:30-11:00		東風公民館 (瀬4-10-2)
8/19(土) 13:30-16:30	生きものいろいろ トークCAFE 問合せ：080-3908-1971(村上) itoshima.koyomi@gmail.com	伊都文化会館 多目的ホール (前原東2-2-7)
8/20(日) 13:30-15:30	糸島市選挙啓発 ワークショップ 問合せ：092-332-2100(糸島市総務課) somu@city.itoshima.lg.jp	糸島市役所本館 5階1号会議室 (前原西1-1-1)
9/19(火) 10/17(火) 10:00-12:00	ことばカフェ 問合せ：080-6473-2525(吉村) FAX：092-322-1694	こらぼ糸島 会議室 (前原中央2-14-14)

フェア事前説明会開催 & フェア実行委員募集!

第9回糸島市NPO・ボランティアフェアを平成30年3月に開催予定です。

今年度のフェア実行委員会は、よりバージョンアップした部会形式で進めていきます。

- ★ 講座部会
- ★ 体験・交流部会
- ★ コンサート部会
- ★ 子ども向け企画部会
- ✿ スタンプラリー班
- ✿ 読み聞かせ班
- ✿ 外遊び班



助成金などの情報はホームページで公開しています

こらぼ糸島

検索



- ★ 掲示・看板部会
 - ★ カフェ・お弁当部会
- 今のところは以上ですが、これ以外にもあれば追加できますし、不要であれば削っていきます。
チラシ・アンケート・当日パンフは事務局(こらぼ)で作成します。
ご希望の部会で、実行委員としてご活躍を期待します。
事前説明会后、実行委員の募集を開始します。

事前説明会 8月22日(火)13:30～
こらぼ糸島会議室にて

配布協力企業 ピザ・ポケット前原店
(通信の他、ボランティア団体のチラシの無料配布も実施)



発行日：平成29年8月1日

発行：糸島市NPO・ボランティアセンターこらぼ糸島
(開館時間 9:00～17:00 休館日：日曜・月曜)

*年末年始(12/29～1/3)は休館

〒819-1116 糸島市前原中央二丁目14番14号2階

TEL 092-324-9181

FAX 092-332-7550

E-mail: korabo@city.itoshima.lg.jp

URL: http://korabo-itoshima.org/